

第2回医療的ケア児の生活実態・ニーズ調査結果(概要)

R6.2.7 障害福祉課

1 調査の概要

(1) 目的

本県在住の医療的ケア児及び家族の生活実態と障害福祉サービス等へのニーズについて把握し、今後の医療的ケア児に係る施策を検討するための基礎資料とするもの

(2) 対象

第3回把握調査で把握した対象者 365名

※人工呼吸器管理、気管内挿管・気管切開、鼻咽頭エアウェイ、酸素吸入、たんの吸引、ネブライザー、中心静脈栄養、経管栄養、腹膜透析、導尿、人工肛門等の医療的ケアを必要とする0歳から20歳未満の障害児(者)

(3) 期間

令和5(2023)年8月～11月

(4) 方法

Web システムによる無記名自記式アンケート調査
各市町及び県健康福祉センターを通じて対象者へ依頼

(5) 回収状況

- ① 回収率 : 32.1% (回答人数 117人)
- ② 有効率 : 29.3% (医療的ケア「あり」の回答数 107人)

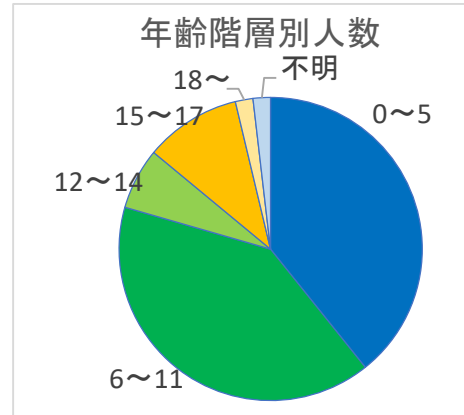
(6) 今後の方針

集計結果については、市町及び健康福祉センター宛てに報告予定

2 調査結果(一部抜粋)

(1) 年齢階層別人数

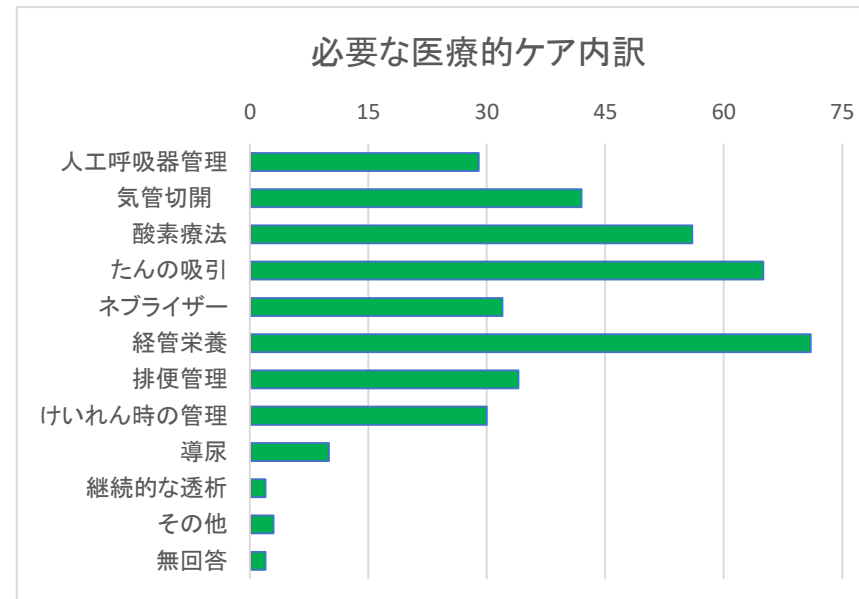
対象児の年齢	回答数	割合
0～5	42	39.3%
6～11	43	40.2%
12～14	7	6.5%
15～17	11	10.3%
18～	2	1.9%
不明	2	1.9%
合計	107	100.0%



※ 0～5歳が39.3%、6～11歳が40.2%を占め、調査対象児の年齢割合とほぼ比例した。

(2) 必要な医療的ケアの内訳 (n=107)

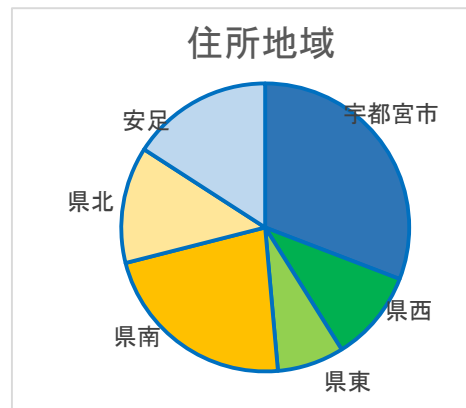
医療的ケアの内容	回答数	割合
人工呼吸器管理	29	27.1%
気管切開	42	39.3%
酸素療法	56	52.3%
たんの吸引	65	60.7%
ネブライザー	32	29.9%
経管栄養	71	66.4%
排便管理	34	31.8%
けいれん時の管理	30	28.0%
導尿	10	9.3%
継続的な透析	2	1.9%
その他	3	2.8%
無回答	2	1.9%



※回答者の必要な医療的ケアは、調査対象児の必要な医療的ケアと比較し、全般的に高い割合を占めた。

(3) 住所地域

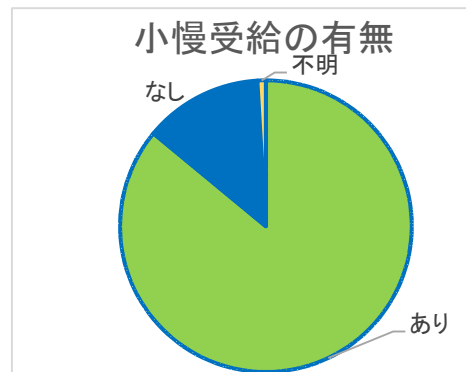
住所地域	回答数	割合
宇都宮市	33	30.8%
県西	11	10.3%
県東	8	7.5%
県南	24	22.4%
県北	14	13.1%
安足	17	15.9%
合計	107	100.0%



※ 住所地域は、宇都宮市が30.8%と最も多く、調査対象児の住所地域の割合とほぼ比例した。

(4) 小慢受給の状況

受給の有無	回答数	割合
あり	92	86.0%
なし	14	13.1%
不明	1	0.9%
合計	107	100.0%



※ 小児慢性特定疾病受給者が86.0%を占めた。

※ 年齢層が上がるほど、受給者が多い傾向が見られた。

(5) 災害時に手助けしてくれる人が決まっているか

手助けしてくれる人	H29		R5	
	回答数	割合	回答数	割合
決まっている	73	43.5%	53	49.5%
決まっていない	55	32.7%	43	40.2%
無回答	40	23.8%	11	10.3%
合計	168	100.0%	107	100.0%



(n=53)

具体的な援助者	回答数	割合
親戚	44	83.0%
知人	6	11.3%
地域の人	6	11.3%
消防、警察等	9	17.0%
訪問看護師	2	3.8%

※ 災害時の手助けが「決まっている」との回答の割合は49.5%で、H29から明らかな変化はなかった。

※ 災害時の具体的な援助者は、「親戚」が83.0%を占めた。

(6) 災害時の連絡先が決まっているか

連絡先	H29		R5	
	回答	割合	回答数	割合
決まっている	51	30.4%	52	48.6%
決まっていない	90	53.6%	43	40.2%
無回答	27	16.1%	12	11.2%
合計	168	100.0%	107	100.0%

- ※ 災害時の連絡先が決まっている人の割合は48.6%でH29と比較して増加が見られた。
- ※ 具体的な連絡先としては、訪問看護ステーション、病院主治医等の医療関係機関が多く、自由意見に保健師との回答も6件見られた。



具体的な連絡先		回答数
病院主治医		28
かかりつけ診療所		4
訪問看護ST		31
消防署・警察署		4
酸素業者		4
電力会社		1
その他	相談支援事業所	7
	保健師	6
	役場	1
	学校	2
	短期入所施設	1
	放課後等デイサービス	1

(7) 避難行動要支援者名簿を知っているか

	H29		R5	
	回答	割合	回答数	割合
知っている	44	26.2%	40	37.4%
知らない	100	59.5%	58	54.2%
無回答	24	14.3%	9	8.4%
合計	168	100.0%	107	100.0%

- ※ 避難行動要支援者名簿を知っている割合は37.4%でH29と比較して増加が見られた。
- ※ 避難行動要支援者名簿を知っている40名のうち、18名が名簿に記載されていた。



名簿への記載状況	回答数
記載されている	18
記載されていない	16
分からない	6
合計	40